



本校は、令和4年度と5年度、文部科学省から「人権教育に関する研究校」として指定を受けています。「豊かな人間性や自尊感情を育成する人権教育～互いの違いやよさを認め合い、相手の気持ちを考えて行動できる児童の育成～」という研究主題のもと、人権に関する意識を高め、よりよい児童の育成、より過ごしやすい学校・家庭・地域づくりにつなげていくために様々な取組をしています。

その一環として人権教育に関する本校の活動を伝えるための人権だよりを発行しています。第3号では、7月19日(水)に行ったましこ小祭りについてお伝えします。上学年の児童が下学年の世話をしたり、下学年の児童が上学年の姿から学んだりするなど、一人一人のよさを発揮することができました。異学年交流を通して自分だけでなく他の友達も楽しめているか思いやったり、みんなが楽しむ姿を見て達成感を感じたりしながら、子どもたちの自己有用感も少しずつ高まっています。

ましこ小祭りでは、清掃班ごとにたくさんの教室をまわり、ミニゲームに参加しました。ましこ小祭りの6つのミニゲームは企画運営委員会の児童が計画・運営しました。

## ～ジェスチャーゲーム～



1年生の教室では、ジェスチャーゲームが行われました。お題にあったジェスチャーをし、お題を当てられたら得点が入ります。答えが分かるとすぐに、「水泳！」や「魚！」など、元気よく答えていました。6年生の中村士さんと5年生の那花優真さんが進めました。

## ～シルエットクイズ～

2年生の教室では、うつされたシルエットのキャラクターが何か答えるクイズをしました。6年生の佐々木愛さんと5年生の伊藤奏亜さんの出す問題をよく見て、元気に答えていました。知っているキャラクターが登場すると、大盛り上がりでした。



## ～さかさ言葉クイズ～



3年生の教室では、さかさ言葉クイズを行い、6年生の櫻井纏さんと5年生の神谷朝太郎さんが5分間で10問のさかさ言葉を何問解けるかを説明しました。みんな協力しながら言葉を探し、ホワイトボードに書き出していました。

### ～90cmテープ切り～

6年生の黒子結鶴さんと5年生の木性彩葉さんが、すずらんテープを90cmで切るゲームの説明を行いました。みんなで相談しながら、切る長さを決め、結果が分かるまでドキドキ、ワクワクでした。



### ～この部分な～んだ?～



6年生の榎田文音さん、5年生の中塚己琳さんが分かりやすく説明してくれました。「学校のプール」がなかなか当たらず、色々な答えが飛び交ってとても楽しい雰囲気でした。またやりたいですね！！

### ～宝探し～

5年生の小口璃旺人さん、寺方心音さんが丁寧に説明してくれました。子どもたちの「早くやりたい！！」が表情から感じられました。探せた子も探せなかった子も「みんなで見つけたよ！！」という気持ちになり教室が笑顔でいっぱいになりました。



### ～児童の振り返り～



活動後の振り返りには、「みんなでできた。」「とても楽しかった。」「5・6年生のようにになりたい。」「おにいさん、おねえさんがやさしく教えてくれた。」などが書かれていました。

